

京都マイコン研究会

第102号

新年号

1996年1月10日 発行

発行人 圓口佳昭

新年あけまして
おめでとうございます。

京都マイコンクラブ
(京都マイコン研究会)も
1981年1月11日に日本マイ
コンクラブ(現在 社団法人
パーソナルコンピューター利用
技術協会)の京都支部を作ろうと
呼びかけマイコンについて勉強会、
交流会をおこなうことになり、その年
の11月8日にマイコン体験初級入門講
座をオーブン間もないジェプロ(パソコン
ショップ)のご協力で行ない、京都新聞
に口コミ、耳コミにも載せてもらい京都マイ
コンクラブ(日本マイコンクラブ京都支部)の
スタートがきられました。

その当時は金をはたいて19万8千円で買った自
立製パーソナルコンピューターベーシックマスター
レベル2は、8kのメモリーを16k増設し、買って來
たテープレコーダーにプログラムをセーブ、ロードをト
ロトロと行ないながらデバックを繰り返し、タイプミスや
移植ミスを克服しながら、個人の微々たる成長心をエネル
ギーに、限られた雑誌(マイコン、アスキー、RAMなど)により
より刺激を受けながら取り組んで来ました。

それから15年その当時では考えられないスピードで変化し、
昨年のパソコン関係雑誌は多数創刊され30を越える勢いである。
選択しやすく入門用とは書いてあるが、日本語に適訳していないの
で呪文がならんでいる。

15年パソコンと遊び勉強してきた京都マイコン研究会もこれからとの
りくみを原点に戻り、成長(学ぶ)、活用(自分のために)、交流(接続性)
をどのように作りだすか考えて行きたいと思います。

96年は逆さにしても96年発想を宇宙的に転換して新しい21世紀に向けた
歩みをマイコンクラブで作り出そうではありませんか。

会長 圓口佳昭

次世代へのメッセージ

高度情報利用技術と技術者の倫理感を問う

編集部 増田

昨年暮れのパソコン認定試験を受験された方は、1月の発表が気になるところでしょう。パソコンブームの幕開けで受験者が増大するなかで、去年のような阪神大震災。高度の知能を有した人達を集団化させ、その人達の持ち合わせていない「倫理」という学文を無視、頭脳と体は成人であっても心は子供という集団（オウム真理教）。世間一般がまだ見ぬ世界、インターネットにマスコミが注目するが、利用の仕方で善にも悪にも。

現代社会では、利益と知識と利便さを重視した価値が求められていますが、パーソナルコンピュータの利用技術を駆使でき、高度の知能を有した人達が多くなればなにをするか解からない人も出て来るのでは。

パソコン認定試験1級や2級の問題の中にはパーソナルコンピュータの利用技術の「倫理」についての問題は、頂点に立つ者すべてに問われる問題だから必ず提起して欲しいですね。

昨年の会報の中でも「倫理の窓」を開けていましたが、皆様の心に少しでも感じて頂いたなれば幸いで

す。

今年は、人を大切にすること、自分の尺度で他人を見ないこと、人は人の中に在って初めて人であることを内に秘めた会報制作や例会にしたいですね。

例会報告

12月2日 (pm. 6:30)

大山崎ふるさとセンター

参加者氏名 圓口、岩井、中辻、若井、中西、小寺
増田、河原、若林、鍵田、上田、加藤

12名

内容 6:30 マイコンサロンその他
京都マイコン研究会ホームページ完成
発表者：増田則雄

新入会員 紹介

松本 良平

紹介者 増田

MS-DOS、WINDOWS、(アルダスページメーカー、ロータス1
23、マイクログラフィックデザイナー、ビジュアルペーシック)
など、約1年半毎週約4~5時間勉強してきたまだ若い彼ですが
人間としての基本が出来ているので今後を期待しています。

1996

A HAPPY NEW YEAR

明けましておめでとうございます。皆様には良いお年をお迎えなられたことと存じます。今年もどうぞよろしくお願ひします。

昨年は淡路・阪神大震災が発生し、悲しい出来事の幕開けた年でありました。そして、一部の業種を除いては円高とともに長い不況の連続の一年間がありました。一方、パーソナルコンピュータの世界もCPUチップがDX486から高速のペンテアムへ移行し、それを加速させるMS-Windows95が華々しく登場し、さらに新機種のハードが出現して新しい年を迎きました。皆さんの家庭にも最新のパーソナルコンピュータが備えられたことでしょう。

一方、インターネットが騒がれて、年越しをしました。当会においてもホームページを開設する企画があります。是非、一同の協力で完成することが今年の課題かと思います。当編集部もホームページの作成に参画しながら、負けない紙面を作りを目指したいと思います。

会報も前号で101号に達しました。紙面の構成も写真やコンピュータ画面コピー、図解入りとなり、プロ級の紙面に達したものになりました。このような紙面を発行できるとは数年前には考えられなかったことですしこれからも新技術を習得し駆使して喜んで愛読して頂ける会報にしたいと思っています。どうか、多大のご支援をお願いします。

編集部一同からの挨拶でした。

編集部一同

Tomoppy の雑記帳

Tomoppy

文書名 : [nmm 82] NMM News Update 951124_02

Message-Id : <Chameleon.4.01.1A.951124234058.nmm>

From : INET#owner-nmm@iijnet.or.jp

Authorizing : <INET#nmm@nikkeibp.co.jp> Nikkei

Multimedia

To : INET#nmm@iijnet.or.jp

Reply-To : INET#nmm@nikkeibp.co.jp

Date : Fri, 24 Nov 95 23:34:53 JST

X-Mailer : Chameleon - TCP/IP for Windows by
NetManage, Inc.

MIME-Version : 1.0

Content-Type : TEXT/PLAIN ; charset=ISO-2022-JP

Precedence : bulk

X-Sequence : nmm 82

Errors-To : owner-nmm@iijnet.or.jp

メリットがある。

富士通の大槻幹雄代表取締役副社長は「本システムは3年後には100億円の売り上げを達成できるビジネスとしたい」と超流通ビジネスへの期待の大きさを語った。

「MediaShuttle」の利用はCD-ROM（「ONLINE TODAY JAPAN12月号」の付録として配布されている）とNIFTY-ServeのIDが必要。CD-ROMに収められているデモを見て、購入を希望するユーザーは、NIFTY-Serve経由で申し込みを行う。この申し込みに対して返送される暗号解除の鍵を入力すると、CD-ROMから自分のパソコンに電子情報作品をインストールできるという手順だ。

MediaShuttleでは現在、ゲーム、音楽、エデュテイメントなど、300円から2万円までの108種類の電子情報が購入できる。販売される電子情報作品は現在のところWindows3.1用のもののみだが、Windows95用のコンテンツは1996年春頃、Macintosh用は1996年秋頃、それぞれ提供する予定としている。（松本 敏明）

End 951124_02

MESSAGE from nmm@nikkeibp.co.jp [12/20/95 16:57:38]

日経マルチメディアのニュース配信実験サービスです。

- ご意見ご要望などございましたら、nmm@nikkeibp.co.jp
(日経マルチメディア編集部)までご一報ください。

Nikkei Business Publicaitons, Inc. (Tokyo Japan)

[WWW homepage URL] http://www.nikkeibp.co.jp/NMM/

95.12.20

■ソニー、家庭向けインターネット・ビジネスに本腰

■安価な接続料金設定、テレビ向け専用端末も提供へ

ソニー・グループが、家庭向けのインターネット・ビジネスに本腰を入れた。家庭向けのインターネット接続／オンライン情報サービス「So-net」(ソネット)の提供、コンテンツ・ビジネス、専用端末開発の三つの観点から事業を展開する。ソニーやソニーミュージックエンタテインメントなど、グループ企業が出資して設立したソニーコミュニケーションネットワークが事業展開を行う。

まず同社は、96年1月15日からインターネット接続サービスを開始する。アナログ回線では28.8kビット／秒、ISDN(同期64kビット／秒)をサポートする。料金は、アナログ/ISDNとも同額で入会金が5000円。月額基本利用料は、1000円(3時間までの利用料込み)と、2500円(15時間までの利用料込み)の二つのコースを用意した。各コースとも規定時間超過後3分につき10円が加算される。家庭向けを意識して安価な料金設定にした。アクセスポイントは、開業時点で関東エリア11カ所。96年4月に全国39カ所に拡大する予定だ。

引き続き96年4月から、インターネット技術(TCP/IP、PPPアクセス)をベースにした独自のオンライン情報サービスも、情報提供者(IP)を募って開始する。パソコン通信の長所(フォーラム

95.11.24

■富士通が「超流通」ビジネスの
■「Media Shuttle」の本運用を開始

富士通はNIFTY-Serveと協力して、1995年11月21日より電子情報作品の「超流通」ビジネ「MediaShuttle」の運用を開始した。同社は、1995年7月より行ってきたトライアル実験が十分な結果を得られたとして実用化に踏み切った。

超流通は筑波大学名誉教授森亮一工学博士が10数年前から提唱している電子情報の流通方法であり、ハイパー・ディストリビューション、もしくはスーパー・ディストリビューションとも呼ばれる。CD-ROMなどパッケージ・メディアと通信ネットワークを組み合わせた電子情報の流通を可能にする。利用者にとっては電子情報作品の入手が容易になり、クリエーターあるいは販売側にとってパッケージによる流通に不可欠な在庫や梱包、流通などにかかるコストが大幅に削減できるという

などのユーザー参加型の運営、会員制をもとにした課金機能など)と、自由度の高いインターネットの長所を組み合わせる。IPはソニー・グループ10社ほか、現在までに、ベネッセコーポレーション、びあ、主婦の友社など約30社が参加を表明しているという。サービスでは、例えば、ダイエットとエステをテーマにした「元気でVivre」、学習をテーマにした「布施英利の電腦寺子屋」、ママのコミュニケーション・サークル「ぶらっとプラネット」など、個人向けの情報を“コンテンツ・パッケージ”として提供していく。広告を組み込んだ無料サービス、コンテンツごとに課金する。

有料サービスなどの情報提供形態を念頭に置く。IPによる情報は、一般的のインターネット・ユーザーにも解放していく方針である。

さらにソニーコミュニケーションネットワークは、家庭のテレビで簡単にインターネット・サーフィンが楽しめるインターネット専用端末も開発中である。製品は96年秋に発売。価格は未定だが、少なくとも5万円以下にはなる模様だ。ゲーム機のプレイステーションなどとは別に開発している。専用端末は、テレビと接続する本体と、手元で操作用に使うリモコン・タブレットなどで構成。簡単に初期設定やオンライン・サインアップができる導入ソフト、電子メール・ソフト、独自のWWWブラウザなどを搭載する。タブレットとペンを使ってメニュー選択を可能にするほか、電子メール用などに手書き文字入力機能も装備する。端末には1~2Mバイト程度のメモリを搭載し、キーボード接続用のインターフェースなども持たせる。また次期バージョンでは、テレビ組み込み型の製品開発も念頭に置いている模様だ。テレビのパラダイムからインターネット・ビジネスにアプローチする家電メーカー「ソニー」の意向が見えかくれする。

なお、So-net(ソネット)のサービス内容や入会方法などは、同社のホームページ(<http://www.so-net.or.jp>)で提供される。サービスに関する電話による問い合わせ先は、TEL(03)3446-7555である。(渡辺博則)

End 951220_02

Tomoppyの通信録

Tomoppy

差出人： Hideyuki Nakanishi
送信日時： 1995年12月2日 5:54
宛先： tomoppy@mbox.kyoto-inet.or.jp
件名： RE:Windows95の再返信

tomoppy> 1. Win95の「受信トレイ」を使って
tomoppy> やっと、貴兄のメール受信に成功しました。設定はマニュアルに詳しく書いていないので、往生しました。

Win95の「受信トレイ」→電子メールの事でしょうか、
電子メールをWin95付属の物に変更されたのでしょうか。

使い心地はいかがですか 私は、電子メールをWin95付属の物に変更したいと思っていますが、メルコの拡張ボード(高速シリアルボード)がうまく動作しないので困っています。現在はWin3.1ベースで運用中です。

又、bekkoameはbusyが多く非常につながりにくいので、rimnetに入りました。(設定がましいせいか未だつながりませんが)では又、

中西秀行

宛先：'nakanici@bekkoame.or.jp'
C C : 'm_nakatu@leo.bekkoame.or.jp'
件名：Windows95の通信の試行錯誤

中西(秀)さんへ

ちょっとおばかり、アノケ信号レベルのデータ収集と演算処理を含めた仕事が10ヶ月目に来まして、C言語のアロケーションで作成中です。Turbo Cでコンパイルしています。BASIC言語ばかりで今まで作ってきましたが、最近のCコンパイルには、かなりの便利な関数がついてきて、一昔の関数作りに一苦労したのがうそのようです。

忙しい中にも係わらず、Win95の通信の操作に精を出しています。やっと、E-MAILができたとたんに、Kyoto-inetからの受信と日経BPに配信した送信文が文字化けで困りました。

同じ設定条件で中西さんや中辻さんからのメールでは文字化けがなかったのに不思議な現象で、結局、日本語文字コードを「SHIFT JIS」からJISコードへ変更したらOKとなりました。このメールが文字化けしないことを願っています。

本日、「MS-WINDOWS95のリリースキット VOL.2」を買ってきて、「ftp」「TELNET」の接続に成功しました。WIN95に付属するマニュアルやHELPに説明されていない操作が必要でした。高価ですが買い求めをすすめます。

先のメールで話のあった高速回線用RS232C拡張ボードの調査結果ですが、やはり、I/O DATAのものが、WIN95においても本体COM1:、増設Ch1がCOM2:、Ch2がCOM2.3となる説明をメールから直接に受けました。また、WIN95のドライバも近く発売するそうです。

他の製品より若干、高価ですが、発売になれば入手します。これで、増設RAMが過剰供給になった安くなる時点まで、辛抱できそうです。

それでは、よいX'masを過ごして下さい。

PCVANから送信です。

追記：中辻さん、三洋のかわくと申し込み用紙を保管下さい
ね。購入されるのであれば、手配下さい。後日、負担分を支
払います。

Tomoppy

中西（秀）さんへ

先のメールでも話したように、再インストールして、インターネットへ接続したら、PC98マシン（max9600bps）でもモードの最大速（Tomoppyは28800bps）で転送ができた。

画像も早い転送で驚く。何の理由か不明。また、速度表示するダイヤログにもその数値が表れた。

一度、そちらでも、拡張ポートを抜いて確かめてください。
ftpの使い方がよくわからない。コマンドはUXIマシンのコマンドと
よく似ていますね。

NiftyへはTelNETを使って入り込んでいるのですか。

この辺の操作は、来年の合宿で教えを待っています。

中辻さんへ

Win95のインストール成功しましたか。

先のメールをお読みいただけたでしょうか、文字コードJISで送ったら、背信不能で戻り、SHIFT-JISで送ると配信された。Bejjoameに拒否する機能があるのでしょうか。このメール再度、JISのみでの挑戦です。

Tomoppy

追記：やっぱり、配信後、次のタイトルとともに送り返されてきた。文字コードを切り替えるなんて面倒だな。

Returned mail: Can't create output: Error 0

また配信不能で戻った。再々、送信です。同じものが幾つか着信しているでしょう。申し訳ない。アプリによっては、大小文字が混じると結構、危ないアプリがあるらしい。特に、win95は研ぎすまされていないので、問題が生じているらし。

さて、次は上手く送信できるか。

やっぱりダメでした。5回も送信した。しょうがないので、

「bekkoame」に問題がありそう。？

中西（秀）さんへ

先のメールでも話したように、再インストールして、インターネットへ接続したら、PC98マシン（max9600bps）でもモードの最大速度（Tomoppyは28800bps）で転送ができた。

画像も早い転送で驚く。何の理由か不明。また、速度表示するダイヤログにもその数値が表れた。

一度、そちらでも、拡張ポートを抜いて確かめてください。
ftpの使い方がよくわからない。コマンドはUXIマシンのコマンドと
よく似ていますね。

NiftyへはTelNETを使って入り込んでいるのですか。
この辺の操作は、来年の合宿で教えを待っています。

中辻さんへ

Win95のインストール成功しましたか。

先のメールをお読みいただけたでしょうか、文字コードJISで送ったら、背信不能で戻り、SHIFT-JISで送ると配信された。Bejjoameに拒否する機能があるのでしょうか。このメール再度、JISのみでの挑戦です。

Tomoppy

追記：やっぱり、配信後、次のタイトルとともに送り返されてきた。文字コードを切り替えるなんて面倒だな。

Returned mail: Can't create output: Error 0

また配信不能で戻った。再々、送信です。同じものが幾つか着信しているでしょう。申し訳ない。アプリによっては、大小文字が混じると結構、危ないアプリがあるらしい。特に、win95は研ぎすまされていないので、問題が生じているらし。

さて、次は上手く送信できるか。

やっぱりダメでした。5回も送信した。しょうがないので、
PCVANから送信です。

「bekkoame」に問題がありそう。？

D T Pワールド

新春の合宿でインターネットのホームページの作成講習会をと指令を受けましたが、分野としてはこれもD T Pに分類されるのではないでしょうか。

まず、データーの収集と マルチメディアデーターが必要。

それにともなうソフトウェアの操作技術。
画像、音声、ビデオなどの取り込み機器と操作技術。
編集、レイアウト。
一番重要なのは
定期的なホームページの書き換えやメールの双方向通信の管理

以上ホームページを作成する過程でさまざまなD T Pの道具を使いこなす技や表現方法、階層化の構成やデータベースまで電子出版的な仕上がりになることが期待できます。

あなたのテーマは

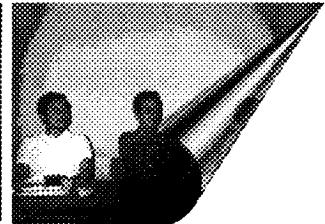
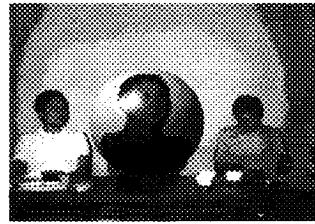
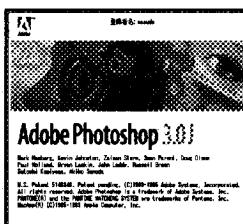
マルチメディア自分誌（自分の足跡を記録し後世に継承してもらう為のメディア）
思いでのマルチメディアアルバム（子供の成長を写真や音声で記録する）
家族マルチメディア日記（家族の記録や出来事を記録していく）
今週の献立注文書（主婦が日々の献立に悩まないようにメニューの選択を家族に求めるボックス）
緊急連絡帳（30分毎にみるページ）
暇な人交流板（意味の無い所に時間をかけて作る）
忙しい人チェックボックス（チェックさえすれば用が足りる） 個人ではこのようなものかな。

さあ みんなさんが作る物は何か楽しみです。では新春講習会で。

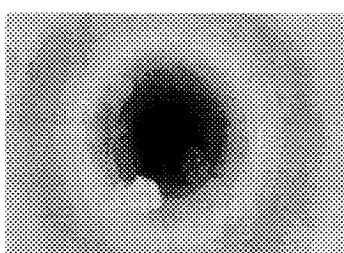
写真加工ソフト

Adobe Photoshop

V3.0j



プラグインソフトしたフィルターの使用例



MS - Visual Basic 部会

部長 増田

昨年末に新しくWINDOWS 95上の32ビット対応のVisual C++ v.4とVisual Basic v.4.0がバージョンアップされました。

さっそくプログラムを組みました。驚くほどの早さになっています。

これを鑑みて今年もv.4で部会を開催するか迷っています。

新春合宿で披露出来るかも知れません。ご期待を。

WINDOWS 95 (正月一週間、WINDOWS 95にいろいろと泣かされた。)

難しい「ゴタク」を並べなくとも、深く知らなくても、まずは利用出来ればよいのでは、わたしのよう。

新春合宿講習会

予 定

20日 pm. 3:00

96新春講座開催 目次 プログラム実行

画像、TEXT、ミュージック、展開

(Visual BASIC 部会 増田)

文字データの収集

OCR (画像文字読み取り) ソフト

本や雑誌などの印刷物、ワープロなどで出力した物をイメージキャナーを使用し過去の文字データを収集。

まるかじりバイリンクル (リコー)

WINリーダー (メディアドライブ)

ワープロFDDからの文字変換処理

各種ワープロ入力データーコンバートソフト。コンバートスター統合版使用。

ホームページ作成用素材が揃えば準備完了。

ホームページ作成の基本概念

ARE MOZAIC

NETSCERPU ナビゲーター1.1J

- H T M L タグの機能

- 編集、レイアウト。階層化の構造。

- ワープロやエディタ・メモ帳・ライトで記述する。

- G I F・J P E G画像

- テキストボックス・リストボックス・チェックボックス・ラジオボタンの作成

21日 am. 8:00

WINDOWS 95 入門講座

WINDOWS 95をNOTO NS/Rにインストール

(講師 圓口佳昭)

京都マイコン研究会 96新春講座に参加しての感想座談会と今後の運営方針その他について。

pm.11:00 (蓬莱山の家出発帰路へ)

pm.6:00

96新年会

pm.8:00

{再開}

文字イラストの加工処理

(Micrograffix Designer) や (Adobe Illustreator) を使った文字、イラストの変形加工処理を習得。

1996 年度

新年会開催

日時 1996. 1. 20 (土) ~22 (日)

会場 滋賀県滋賀郡志賀町大字八屋戸字久川原字大将軍

(株) 関西テレビ放送 **「蓬萊山の家」**

TEL (07759) 2-0298

会費 約10,000円 (新年会のお申し込みは、至急会長まで。<TEL/FAX>)

集合 J R 京都駅八条口前、京阪ホテル 1F

AM.10:00 喫茶 **ピエモンテ**

TEL 075-671-8907

講習

**必ず、写真、TEXT や文字印刷物など
のデーターを持参してください。**

96 新春講座開催 目次 プログラム実行

Visual BASIC v.4.0j

Visual BASIC 部会

インターネット ホームページ作成講習

D T P ワールド D T P 部会

96 新 年 会

WINDOWS 95 入門講座

毎回合宿では、よりたくさんの価値ある情報をおつたえしようと思っていますが、途中脱線や下車がありせっかくの習得チャンスを取り逃がす結果となっていましたか。

今という時間は二度と来ないので自分を失せず、過ぎ去った日々。今、振り返れば、あれもこれもしておけば良かったと後悔ばかり、俗に言う後悔先に立たずなのですよね。

私達人間は、後戻りが出来ないです。

今が無ければ明日もその先の未来もない。